

2024年ソロ競技：ラテン課題フィギュアについて
種目 Rumba

2023年12月23日

Rumba 課題フィギュア(12小節)

課題 No.	フィギュア No.	課題フィギュア	タイミング	男子の終わりのアラインメント
男子 壁に面して始める				
1	1	スリー・スリーズ	2 3 4.1	壁に面して終わる
			2 3 4.1	
			2 3 4.1	
			2 3 4.1	
2	2	オープン・ヒップ・ツイスト	2 3 4.1	壁に面して終わる
	3	ホッキー・スティック	2 3 4.1	逆壁斜めに面して終わる
3	4	オーバートールド・ベイシック の 1 - 6	2 3 & 4.1	中央斜めに背面して終わる
	5	カールの 3 - 6 ※ハバネラ・リズムを使用すること	2 3 4.1	壁に面して終わる
	6	シンコペーテッド・キューバン・ロックス・イン・ファン・ポジション	(2) & 3 4.1	壁に面して終わる

- No.1 ホールドは、教本を参照すること。
No.3 ステップ3 - 5の間は、レベル2のホールドを使用しても良い。
No.5 男子「&」の右足後退は「T」のフットアクションで踊ること。
No.5 カールの4 - 6で、左へ1/8オーバートーンする。
No.6 女子は、フォワード・キューバン・ロック・アクションを踊り、男子は、サイド・キューバン・ロック・アクションを踊る。

欠点判定の対象となる項目

教本の項目の内、「カップル・ポジション」、「リード・ホールド、シェイピング」、「足の位置」、「フット・アクション」が正しくない場合は欠点として判定されます。上の表の※印の指定内容が指示通りでない場合や示しているアラインメントから大きく外れた場合、「Wrong Step」として欠点判定されます。

Rumba 課題フィギュア注意事項

- 課題フィギュアは、イントロ終了直後の小節より、上記の順番通りに3つの課題グループを連続して演技して下さい。課題フィギュアを終了した後のフィギュアの指定はありませんので、自由なコリオグラフィーを続けて踊って下さい。
- 課題1の前に、概ねイントロに収める範囲内であれば、導入のためのステップや振り付けを踊ってもかまいません。
Rumbaはイントロ4小節の曲を使用します。
- 課題フィギュアの詳細は「WDSFダンススポーツ教本」のテキストを確認してください。教本DVDも参考にしてください。
- 演技方法は上記の表に従うものとし、「カップル・ポジション」、「リード・ホールド、シェーピング」、「足の位置」、「フット・アクション」などフィギュアの本質的特長を崩さない範囲であれば、**ヒップ・デザイン、ヒップ・マスキュラー・アクション、ボディマスキュラー・アクションはテキストと一致してなくても表現のために変化させることは認められます。**(指定がある場合を除く)
- タイミングは基本的なタイミングを記載しています。**シャッフル・タイミングやその他音楽表現のためにタイミングを変化させることは自由です。**(指定がある場合を除く)
但し、各課題フィギュアグループ(課題No.単位)の小節数は厳守してください。またステップ数も変化させないでください。
- 決勝ソロ競技の演技時間は、イントロを含めて**約1分30秒**とします。
- 決勝ソロ競技の曲はヒートごとに変りますが、小節数の基本的な構成は原則として同じものを使用します。
- 絶対評価審判方式では、曲がかかっている間を演技時間とし、踊る必要のないイントロ部分であっても演技としてプレゼンテーション等の評価対象となり、バランスを崩す等の欠点があれば減点の対象となります。

2024年ソロ競技：スタンダード課題フィギュアについて
種目 Tango

2023年12月23日

Tango 課題フィギュア(12小節)

課題 No.	フィギュア No.	課題フィギュア	タイミング	男子の終わりのアラインメント
男子 壁に面して始める				
1	1	バック・コルテ の 1	S	中央斜めに背面して終わる
	2	リバース・ピボット (左へ 1/2)	&	中央斜めに面して終わる
	3	ドロップ・オーバースウェイ	QQSS	壁に面して終わる
	4	オーバースウェイ・オルターナティブ・エンディングズ-方法7 (ドロップ・オーバースウェイに続けてナチュラル・スピンの後、 シャッセ、ウィスク、前進してPP)	QQQ&QSQQ	LODに面して、ボディは ほぼ 壁斜めに面して終わる (次のステップ：中央斜めに動く)
2	5	オープン・フロムナード (左へ 1/8オーバーターン)	SQQS	中央斜めに面して終わる
	6	フォーラウェイ・リバース・アンド・スリップ・ピボット	QQQQ	LODに面して終わる
	7	クイック・リバース・ターン ※最終歩で男子左スウェイ・女子右スウェイ使用すること	QQ&QQS	壁斜めに面して終わる
3	8	コントラ・チェック	SQQ	壁斜めに面して終わる
	9	バック・オープン・フロムナード	SQQS	中央斜めに背面して終わる
	10	ミニ・ファイブ・ステップ ※教本のチャートの示すスウェイを使用すること	QQQQS	壁斜めに面して、ボディはほぼ壁に 面して終わる

- No.2 左へ1/2は、先行ステップからの回転量を含む
No.5 フィギュアを通して中央斜めに動く。
No.7 先行ステップとステップ1の間で左へ1/8回転する。

欠点判定の対象となる項目

教本の項目の内、「カップル・ポジション」、「足の位置」、「フット・アクション」が正しくない場合は欠点として判定されます。上の表の※印の指定内容が指示通りでない場合や示しているアラインメントから大きく外れた場合、「Wrong Step」として欠点判定されます。

Tango 課題フィギュア注意事項

- 課題フィギュアは、イントロ終了直後の小節より、上記の順番通りに3つの課題グループを連続して演技して下さい。課題フィギュアを終了した後のフィギュアの指定はありませんので、自由なコリオグラフィーを続けて踊って下さい。
- 課題1の前に、概ねイントロに収める範囲内であれば、導入のためのステップや振り付けを踊ってもかまいません。
Tango はイントロ4小節の曲を使用します。
- 課題フィギュアの詳細は「WDSFダンススポーツ教本」のテキストを確認してください。教本DVDも参考にしてください。
- 演技方法は上記の表に従うものとし、「カップル・ポジション」、「足の位置」、「フット・アクション」などフィギュアの本質的特長を崩さない範囲であれば、**スウェイ、エクステンション、ヘッドのポジション、サドゥン・ムーブメントはテキストと一致していても表現のために変化させることは認められます。**(指定がある場合を除く)
- タイミングは基本的なタイミングを記載しています。**シャッフル・タイミングやその他音楽表現のためにタイミングを変化させることは自由です。**(指定がある場合を除く)
但し、各課題フィギュアグループ(課題No.単位)の小節数は厳守してください。またステップ数も変化させないでください。
- 決勝ソロ競技の演技時間は、イントロを含めて**約1分30秒**とします。
- 決勝ソロ競技の曲はヒートごとに変りますが、小節数の基本的な構成は原則として同じものを使用します。
- 絶対評価審判方式では、曲がかかっている間を演技時間とし、踊る必要のないイントロ部分であっても演技としてプレゼンテーション等の評価対象となり、バランスを崩す等の欠点があれば減点の対象となります。